



## 各言語ユーザのサポート

- [Unified Communications Manager Endpoints Locale Installer](#) (1 ページ)
- [国際コールのロギングのサポート](#) (1 ページ)
- [言語の制限](#) (2 ページ)

## Unified Communications Manager Endpoints Locale Installer

デフォルトでは、Cisco IP 電話は英語（米国）のロケール用に設定されます。それ以外のロケールで Cisco IP 電話を使用するには、そのロケール固有のバージョンの Unified Communications Manager Endpoints Locale Installer を、クラスタ内の各 Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールする必要があります。Locale Installer は電話機のユーザインターフェイス用の最新版の翻訳テキストおよび国別の電話トーンをシステムにインストールし、Cisco IP 電話に使用できるようにします。

特定のリリースに必要なロケールインストーラにアクセスするには、[ソフトウェアのダウンロードページ](#)にアクセスし、お使いの電話機モデルに移動して、Unified Communications Manager エンドポイント ロケール インストーラのリンクを選択します。

手順の詳細については、特定のリリースのマニュアルを参照してください。Cisco Unified Communications Manager



- (注) 最新の Locale Installer がすぐに利用できるとは限らないため、Web サイトの更新を継続的に確認してください。

### 関連トピック

[Cisco Unified Communications Managerのマニュアル](#)

## 国際コールのロギングのサポート

ご使用の電話システムで国際コールのロギング（発信側の正規化）が設定されている場合、通話履歴、リダイヤル、コールディレクトリの各エントリに通話場所の国際エスケープコード

を表す「+」記号が表示されることがあります。電話システムの設定によっては、「+」記号ではなく正しい国際ダイヤルコードが表示される場合があります。国際ダイヤルコードが表示されない場合は、必要に応じて、「+」記号を通話場所の国際エスケープコードに手動で置き換えて番号を編集した後にダイヤルします。また、コールログやディレクトリ エントリには受信コールの完全な国際電話番号が表示され、電話機のディスプレイには国際コード（国番号）が省略された国内用の短い番号が表示される場合もあります。

## 言語の制限

次のアジア ロケールについては、ローカライズされた Keyboard Alphanumeric Text Entry (KATE) のサポートはありません。

- 中国語（香港）
- 中国語（台湾）
- 日本語（日本）
- 韓国語（韓国）

その代わりに、デフォルトとして英語（米国）の KATE がユーザに表示されます。

たとえば、電話画面には韓国語でテキストが表示されるとしてもキーパッドの **2** キーには、**a b c 2 A B C** と表示されます。

中国語の入力は、中国語の PC や携帯電話と同じように機能します。中国語入力が機能するには、中国語ロケールインストーラが必要です。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。